



2022年2月10日

各位

会社名 株式会社フレクト
代表者名 代表取締役CEO 黒川 幸治
(コード番号：4414 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員コーポレート本部長CFO 塚腰 和男
TEL. 03-5159-2090

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2021年12月10日に公表しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期通期業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,337	186	171	170	63円76銭
今回修正予想(B)	3,577	255	241	240	89円65銭
増減額(B-A)	240	69	70	70	25円89銭
増減率(%)	7.2%	37.1%	40.9%	41.2%	40.6%
(参考)前期実績 (2021年3月期)	2,559	△183	△186	△194	△75円21銭

2. 修正の理由

当第3四半期累計期間における経営成績は、旺盛なDX支援の引き合いを背景に、売上高及び各段階利益が過去最高の業績となりました。基盤事業であるクラウドインテグレーションサービスの業績が好調に推移しており、2021年12月末時点における大手企業(注1)の月次契約顧客数(注2)は34社(前年同期は22社。前四半期末は30社)と大手企業の顧客基盤が拡大しております。また、大手企業の顧客あたりの月次平均売上高(ARPA)

(注3)についても2021年12月末時点で12.3百万円(前年同期は8.5百万円。前四半期末は11.1百万円)と増加しており、大手企業の顧客数及びARPAが堅調に推移することで、業績が拡大しております。

以上の状況により、2021年12月10日に公表した通期業績予想に対する当第3四半期累計期間の利益進捗率は100%を超えました。当第4四半期における、来期以降の中長期成長に向けた投資増を勘案しても前回発表の通期業績予想を上回る見込みであることから、上記の通り通期業績予想を上方修正いたしました。

(注)

1. 月次契約顧客数：再販案件を除いた月次契約顧客数。再販案件とは当社が仕入れたライセンスを顧客に再販売するリセールにあたり、当社においては金額が僅少なため、当該顧客は除く
 2. 大手企業：日経225、日経400、日経500のいずれかに採用されている企業、または当該企業のグループ企業や当該企業に準ずる売上規模(1,000億円以上)を有している企業
 3. 顧客あたりの月次平均売上高 (ARPA)：Average Revenue per Accountの略(顧客あたりの平均売上高)で、再販案件を除いた月次の顧客あたりの月次平均売上高。月次平均売上高÷月次契約顧客数により算出
- ※ 本資料に記載された業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上